

地球環境局環境保全対策課環境協力室

1．事業の概要

地球環境改善のためには、環境立国たる日本がリーダーシップを発揮し、途上国への協力を強化すべきである。気候変動の観点から脆弱な島嶼国や、本年5月の第4回アフリカ開発会議（TICAD）において環境・気候変動問題への対処が求められたアフリカ諸国、経済発展の著しい中東地域など、戦略的に重要な国々との連携強化を目的に、以下の事業を行う。

環境情報調査

当該国の環境の現状等について調査を行う。

地域環境連携方針の策定

環境情報を分析し、環境連携の方策を検討する。

国際会議の開催

戦略的に重要な国々との連携の強化をはかるとともに、日本の環境政策について協力を求めるため、国際会議を開催する。

2．事業計画（平成19年度～平成23年度）**（1）環境情報調査及び地域環境連携方針の策定（平成19～23年度）**

国別援助計画の策定・改定が予定されている国を中心に、及び
について調査・検討を実施。

（2）国際会議の開催（平成21年度）

中東地域の環境大臣を招聘し、国際会議を開催。

3．施策の効果

太平洋島嶼国、アフリカ諸国、中東地域等における環境の改善と、地球環境問題に関する国際的な協調体制の強化。

4．備考

事業費 51百万円

（1）環境情報調査及び地域環境連携方針の策定

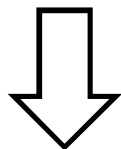
29百万円

（2）国際会議の開催

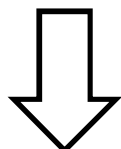
22百万円

島嶼国を始め世界各地域との環境連携強化業務概要

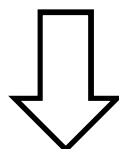
気候変動に対して
脆弱な
島嶼国



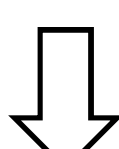
- ・環境情報調査 (H19 ~)
- ・太平洋島嶼国シンポ (H20)
- ・地域環境連携方針の策定 (H19 ~)



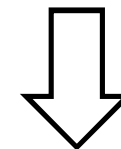
TICAD で環境・気候変動
問題への対処が求められた
アフリカ諸国



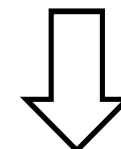
- ・外務省:TICAD (H20)
- ・環境情報調査 (H21 ~)
- ・地域環境連携方針の策定 (H21 ~)



経済発展の著しい
中東諸国



- ・環境情報調査 (H19)
- ・国際会議 (H21)
- ・地域環境連携方針の策定 (H22 ~ 予定)



期待される成果

これらの国々における環境改善と、
地球環境問題に関する国際的な協調体制の強化。